

悠久の時代を伝える水場景観のあるまち

いたくら

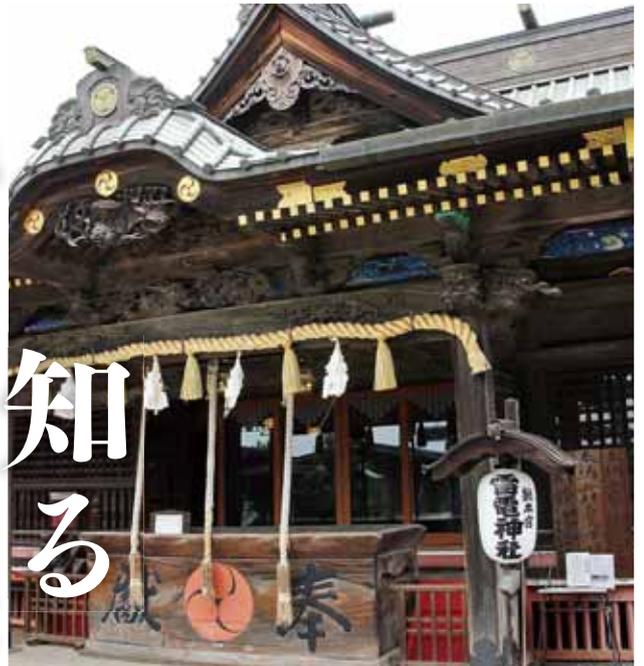
群馬県板倉町



見る



遊ぶ



知る



味わう





板倉で遊ぶ!!

水の郷いたくらはには、水辺の魅力スポットがいっぱい。
陽光を浴びてキラキラと輝く水面と、爽やかな風を感じながら、
ウォーターレジャーを楽しもう!



1 揚舟 あげぶね やたがわ 谷田川めぐり

「群馬の水郷 揚舟 谷田川めぐり」は、板倉町の水文化を体験できるイベントです。かつて水害時に人や財産を避難させるために使用された揚舟に乗って、谷田川をゆっくり周遊します。川面に映える周囲の木々や野鳥のさえずりを聞きながら、船頭が竹竿1本でさばく「舟の旅」を体感してください。

- 春の運航(5月～6月) 土曜・日曜・祝日(1日7便)
- 秋の運航(9月～10月) 土曜・日曜・祝日(1日7便)
- 料金/大人1,000円、小学生以下無料



2 群馬の水郷公園

谷田川河川敷の多くの池沼や緑に囲まれた自然をそのまま生かした、10万㎡の広大なフィッシングパークです。3つの釣り場にはヘラブナが放流されています。

※揚舟谷田川めぐりの発着場にもなっています。



3 天神池公園

公園の中央にはじゃぶじゃぶ池が流れ、芝生広場、バーベキュー場、グラウンドゴルフ場などがあります。天神池では魚釣りが楽しめます。



4 板倉グライダー滑走場

各地から集まったグライダー愛好家たちが、渡良瀬川の河川敷を利用した滑走場から大空に旅立つ様は爽快です。



5 板倉ゴルフ場

豊かな自然景観の中、谷田川の河川敷にあるリバーサイドコースでプレーが楽しめます。

TEL: 0276-82-3781
電話予約: 0276-82-4090

渡良瀬遊水地



⑥ 渡良瀬遊水地

東京ドームの約 700 倍にあたる 33 km²の広大な面積があります。緑豊かな大規模なヨシ原があり、多数の動植物が生息・生育しています。スポーツやレクリエーションの場としても親しまれ、毎年、トライアスロン大会が開催されます。2012年7月には、ラムサール条約登録湿地となりました。

⑦ わたらせ自然館



大谷石造りの米蔵を改築利用した渡良瀬遊水地のインフォメーションセンター。渡良瀬遊水地を立体模型や植物のジオラマ展示などで紹介しています。

- 開館時間 / 9:00 ~ 16:30
- 休館日 / 月曜・火曜
- TEL / 0276-82-1935
- ※レンタサイクルの受付場所です。

⑧ レンタサイクルセンター



天気の良い穏やかな日は、自転車で渡良瀬遊水地の周遊や、緑道サイクリングコースを走ろう。

- 利用時間 / 9:00 ~ 16:30
- 料金 / 大人1日600円 4時間以内400円
子供1日300円 4時間以内200円
- 定休日 / 月曜・火曜

⑨ 三県境

「三県境」とは、3つの県で構成される1か所の県境のことを言います。

三県境は全国で40か所以上ありますが、そのほとんどが山の山頂、尾根であったり、河川上であったりと、歩いて行けるところにありません。

しかし、ここ群馬県板倉町、栃木県栃木市(旧 藤岡町)、埼玉県加須市(旧 北川辺町)の三県境は、全国で唯一といえる歩いて行ける平地に存在しています。



板倉を見る!!

⑩ たのもし 頼母子のシダレザクラ (町指定天然記念物)

弘法大師が手にした杖を地面にさしておいたところ根が張り花を咲かせたと伝わります。開花期間中は、ライトアップされます。



⑪ 渡良瀬遊水地のヨシ焼き

ヨシ焼きは本来、ヨシズの原材料となるヨシの病害虫駆除のために始められました。最近では、遊水地が樹林化するのを防ぐためと、豊かな湿地環境を守るために行われています。



⑫ しょうじょういん 清浄院のぼたん園

回遊式の遊歩道が設けられた約 2000m²の園内で、赤や紫、白、ピンクの大輪の花を間近で楽しむことができます。



行人沼



肘曲り池



⑬ ⑭ 行人沼と肘曲り池

町内には多数の沼や池がありますが、行人沼と肘曲り池には貴重な水生植物が生息しています。



板倉を知る!!

いにしえ
古から水と共に生きてきた板倉には、水辺の土地ならではの文化や歴史が生まれました。そんな水辺の歴史を学んでみましょう。



あげぶね 揚舟

通常時は家の軒か、納屋の梁に太い麻縄で吊り下げておく舟を揚舟といいます。水害が発生すると下ろして、住民や家畜、穀物等を水塚や近くの高台へ運びました。また、水中の稲を船刈りするのにも利用されました。



みつか 水塚

町の水郷文化を象徴する水塚は、水害のときに人や家財、食料、家畜などをを守るために作られた建物です。土盛りをして主屋よりも3～5m高い場所に建てられました。1階が貯蔵場所で2階が居住場所となっています。



15 通り前橋・北坪東橋 (沈下橋)

谷田川に架かる橋であり中州を繋ぐ木橋。増水時に抵抗を少なくするための工夫として欄干を持たない構造。「モグリバン」「イッポンバン」とも呼ばれています。水場における良好な景観の一つ。構造は、木橋・コンクリート製橋桁。
通り前橋：橋長 27.1 m、幅員 2.0 m
北坪東橋：橋長 20.5 m、幅員 2.0 m



板倉村絵図 (1745年、荻野家文書 荻野貞雄氏蔵)

旧板倉村の古地図。土地の利用、屋敷や寺社の位置、道路・水路網が詳細に描かれています。絵図上での黒い太線は、谷田川の堤が連続堤ではなく、開いた状態になっており洪水時の越流水を板倉沼に排水する治水システムとなっています。水文化の古来の工夫が示されている貴重な絵図です。現在は、板倉沼は埋め立てられ工業団地となっています。

「上毛野伊奈良の沼のおほむ草よそに見しよは今こそまされ」(『万葉集』巻14上野国東歌)



谷田川に群生するオオイグサ

伊奈良沼は、旧板倉沼をさし、『万葉集』巻14上野国東歌の中に登場します。
歌中の「おほむ草 (オオイグサ)」の植物名は、「フトイ」と言い、カヤツリグサ科ホタルイ属に属します。湿地や浅い池などに生育する大柄な多年草で、高さは2m近くにもなります。地下茎は太くて横に這い、全体としてはまばらに花茎を立てて大きな群落を作ります。
このように万葉集が詠まれた時代よりこの地は低湿地であったことが推察できます。さらに板倉中学校や南小学校の校歌にも謳われており、本地域における象徴的な植物です。



16 雷電神社

関東に点在する雷電神社の総本宮として広く信仰をあつめている神社で、地元では「雷電さま」と呼ばれ親しまれています。境内にある末社八幡宮稲荷神社は、県内最古の木造建築として国の重要文化財に指定されています。

なまずさん



17 高鳥天満宮

学問の神様である菅原道真を祀っています。社殿には、全国でも珍しいとされる百人一首の天井画があります。学問に霊験があるとされ合格祈願の絵馬や「願掛け撫で牛」が奉納されています。町指定重要文化財。

撫で牛



18 宝福寺の木造性信上人坐像

像高 84.5cm、肩幅 40cm、伸び伸びとして大胆なノミさばきの木造です。底板と胎内に記された修理銘から鎌倉時代中期の作と思われます。性信上人は親鸞の弟子 24 輩中の第一高弟といわれています。親鸞の関東布教の第一歩は宝福寺からはじまりました。県指定重要文化財。



19 三角縁仏獣鏡(県指定重要文化財)

江戸時代に西丘神社社殿建設時において赤城塚古墳から発掘され、神社の宝物として大切に保存されてきました。この鏡は、全国的にもめずらしく大変貴重なもので、直径は 22.8 cm、縁の断面が三角形、内側の紐(ちゆう)のまわりには三体の仏像と仙人そして四獣が描かれています。



板倉を味わう!!

川魚料理

多くの川や沼に囲まれている板倉町では、昔から川魚料理が有名でした。特に、ナマズの天ぷらやたたき揚げがおすすめ。



きゅうり

全国有数の生産高を誇るきゅうり。だし汁と合わせた「きゅうりの冷や汁」は郷土の味として親しまれています。



紅しぐれ大根

「紅しぐれ大根」。酸と合わせると、紫色からピンクに変わります。ポリフェノールの一種アントシアニン含有量が多く、青首大根に比べ抗酸化作用があります。



コシヒカリ

板倉町は、「群馬の米蔵」といわれ、コシヒカリをはじめとした様々な品種の米を作っています。



水郷のたから探しに出かけよう

板倉めぐり MAP



板倉町



板倉町イメージキャラクター 「いたくらん」

ナマズをモチーフにしたキャラクター。頭には雷電社のカチューシャ、背びれ尾びれは美しい水を表す水色のカラーリング、おなかには板倉町の紋章が輝いています。

- 誕生日：2月1日
- 性別：???
- 性格：好奇心旺盛、人見知り
- 好きな食べ物：きゅうり

風を切って自転車でGo!!

サイクリングモデルコース
約36km / 約3時間

- 板倉レンタサイクルセンター スタート
- 0.9km / 約5分 ↓ 緑道を走行
- 渡良瀬遊水地想い出橋
- 3.0km / 約20分 ↓ 遊水地まわりを走行
- 渡良瀬遊水地アクリメーション振興財団・湿地資料館
- 1.0km / 約5分 ↓
- 栃木市藤岡スポーツふれあいセンター
- 3.7km / 約25分 ↓ 渡良瀬川サイクリングロードへ
- 板倉グライダー滑空場
- 2.1km / 約15分 ↓
- 西丘神社
- 1.5km / 約10分 ↓
- 二本木
- 4.7km / 約30分 ↓
- 雷電神社
- 2.6km / 約15分 ↓
- 水郷公園
- 2.1km / 約15分 ↓ 土手沿い、さくら堤を走行
- 天神池公園
- 0.3km / 約2分 ↓ 田園風景
- 高鳥天満宮
- 2.6km / 約15分 ↓ 八間樋橋
- 季楽里
- 1.2km / 約10分 ↓
- 通り前橋(沈下橋)
- 1.3km / 約10分 ↓
- 板倉レンタサイクルセンター ゴール

●●●●● サイクリングコース



埼玉県
羽生市

赤文字は道路愛称 (←→ 愛称区間)



関東初

水場景観が国の重要文化的景観に選定!!



板倉町では古来より、オオミズの害と益を受けながら、生活を営むための様々な工夫を紡いできました。中世末期から近世にかけて行われた大規模な治水事業や水利システムによって、現在の穀倉地帯が形成され、豊かな生態系が育まれてきました。そして囲堤や沼除堤といった治水事業は、土地に刻まれた歴史として、現在もみることができます。またオオミズ時の避難場所の「水塚」や避難具の「揚舟」をはじめとして、多くの知恵が今に息づいています。

これらの営みの基軸となった河川景観が、「利根川・渡良瀬川合流域の水場景観」として平成23年8月、国の「重要文化的景観」に選定されました。関東地方では第1号となります。

歳時記



渡良瀬遊水地のヨシ焼き	3月中旬
頼母子のシダレザクラ	3月下旬～4月上旬
離山の桜・谷田川沿いの桜・中央公園の桜	4月上旬～中旬
清浄院のぼたん園	4月下旬～5月上旬
雷電神社例大祭	5月1日～5日
春の揚舟 谷田川めぐり	5月・6月



秋の揚舟 谷田川めぐり	9月・10月
福祉まつり	10月中旬
商工祭	10月下旬
町民文化祭	11月上旬予定

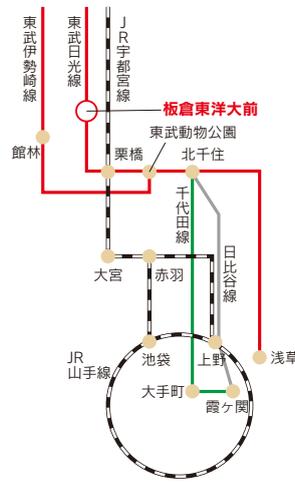


板倉まつり	8月第1土曜
渡良瀬遊水地谷中湖のウォータースポーツ	
雷電神社夏越大祓	6月末日
高鳥天満宮夏越の大祓	7月下旬
初谷長良神社の獅子舞奉納	7月下旬
天神池公園水辺のふれあい	



岩田長良神社の弓取り式 (町指定重要無形民俗文化財)	1月中旬
高鳥天満宮例大祭	2月最終日曜

交通アクセス



車の場合
東北自動車道館林インターより国道354号線で古河方面に約5km

電車の場合
東武日光線「板倉東洋大前駅」までの所要時間

- 東武日光線で直通**
北千住駅から51分
浅草駅から63分
東武日光駅から62分
- 宇都宮線「栗橋駅」で乗り換え**
大宮駅から45分
池袋駅から71分
- 日比谷線「北千住駅」で乗り換え**
上野駅から61分
- 千代田線「北千住駅」で乗り換え**
大手町駅から67分
霞ヶ関駅から73分

お問い合わせ

板倉町役場
TEL 0276-82-1111 (代表)
<http://www.town.itakura.gunma.jp>

観光案内：板倉町 産業振興課
TEL 0276-70-4040
FAX 0276-70-4041

